

カリキュラム・マップ（共通教育科目）

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかが示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2018年度以降入学生
対象学部学科	文学部・地域政策学部
学習・教育 目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。
	②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。
	③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。
	④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。
	⑤【国際理解】 国際的視野から世界と日本を見つめ、多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を身に付けることができる。
	⑥【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。
	⑦【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
	⑧【地域理解・地域貢献】 多様な人びとと協力して地域社会に貢献する意欲と能力を身に付けることができる。

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。（◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連）

区分	科目 コード	科目名	科目 区分	配 当 年 次	授業の到達目標	講 義 形 態	使 言 用 主 語 す に る	学習・教育目標との関連							
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
英語	TW000100	Communicative English I	必修	1年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身につける。発信的言語能力（話す書く技能）を中心に基礎的語学能力を身につける。	演習	英語	○	○		◎	○			
	TW000200	Communicative English II	必修	1年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身につける。発信的言語能力（話す書く技能）を中心に基礎的語学能力を身につける。	演習	英語	○	○		◎	○			
	TW000300	Reading I	必修	1年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身につける。文法の基礎固めを行い、その知識を活用しながら講読する英文の内容をより正確に把握する能力を身につける。	演習	英語 日本語	○	○		◎	○			
	TW000400	TOEIC	必修	1年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身につける。TOEICの出題形式に慣れ、語彙や慣用表現を学び、ListeningおよびReadingセクションではすばやく必要な情報を把握する能力を身につける。	演習	英語 日本語	○	○		◎	○			
	TW000500	Practical English I	必修	2年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身につける。聞いたり書いたり発表したりなど多様な言語活動から基礎的語学能力を身につける。	演習	英語 日本語	○	○		◎	○			
	TW000600	Practical English II	必修	2年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身につける。聞いたり書いたり発表したりなど多様な言語活動から基礎的語学能力を身につける。	演習	英語 日本語	○	○		◎	○			
	TW000700	Reading II	必修	2年次	Reading Iの内容をさらに発展させ、国際化・情報化時代に対応できる総合的語学能力を身につける。その知識を活用して、より高度の英語リテラシーの獲得を目指す。	演習	英語 日本語	○	○		◎	○			
	TW000800	Reading III	必修	2年次	Reading IIの内容をさらに発展させ、国際化・情報化時代に対応できる総合的語学能力を身につける。その知識を活用して、より高度の英語リテラシーの獲得を目指す。	演習	英語 日本語	○	○		◎	○			
	TW000900	Current English I	選択	2年次	時事英語を通じ、現代社会の諸問題に対応できる基礎的英語運用能力を身につける。	演習	英語	○	○		◎	○			
	TW001000	Current English II	選択	2年次	Current English Iで獲得した技能をもとに、現代社会の諸問題に対応できる基礎的英語運用能力を身につける。	演習	英語	○	○		◎	○			
	TW001100	Communication Skills I	選択	1年次	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて、実践的な英語の運用能力を身につける。	演習	英語	○	○		◎	○			
	TW001200	Communication Skills II	選択	1年次	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて実践的な英語の運用能力を身につける。	演習	英語	○	○		◎	○			
	TW001300	Communication Skills III	選択	1年次	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて実践的な英語の運用能力を身につける。	演習	英語	○	○		◎	○			
	TW001400	Communication Skills IV	選択	1年次	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて実践的な英語の運用能力を身につける。	演習	英語	○	○		◎	○			
	TW001500	入門中国語 I	必修	1年次	正しい中国語の発音を目指し、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○			

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連							
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
中国語	TW001600	入門中国語Ⅱ	必修	1年次	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○			
	TW001700	基礎中国語Ⅰ	必修	1年次	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○			
	TW001800	基礎中国語Ⅱ	必修	1年次	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○			
	TW001900	応用中国語Ⅰ	必修	2年次	入門・基礎中国語で身につけた文法事項、単語を踏まえながら、発音の基礎をより強固なものにする。実際に中国語を使い、いくつかの場面を通して、習ったことを口頭でも言えるように練習し、実際に使えるレベルまでの基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○			
	TW002000	応用中国語Ⅱ	必修	2年次	入門・基礎中国語で身につけた文法事項、単語を踏まえながら、発音の基礎をより強固なものにする。実際に中国語を使い、いくつかの場面を通して、習ったことを口頭でも言えるように練習し、実際に使えるレベルまでの基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○			
	TW002100	総合中国語Ⅰ	必修	2年次	中国語の講読を中心に、中国の社会と文化がわかるような読み物を用いて、辞書を引きながら中国語で書かれた文章を読めるよう訓練をし、基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○			
	TW002200	総合中国語Ⅱ	必修	2年次	中国語の講読を中心に、中国の社会と文化がわかるような読み物を用いて、辞書を引きながら中国語で書かれた文章を読めるよう訓練をし、基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○			
	TW002300	中国語会話（初級）Ⅰ	選択	1年次	中国語の発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙力を増やし、慣用句、成語等にも親しみ基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○			
	TW002400	中国語会話（初級）Ⅱ	選択	1年次	中国語の発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙力を増やし、慣用句、成語等にも親しみ基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○			
	TW002500	中国語会話（中級）Ⅰ	選択	2年次	中国語で表現できることを目指すとともに、常用語句を自由に使えるよう文作りの練習をし、簡単な自由作文も書けることを目指す。発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙力を増やし、慣用句、成語等にも親しみながら基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○			
	TW002600	中国語会話（中級）Ⅱ	選択	2年次	中国語で表現できることを目指すとともに、常用語句を自由に使えるよう文作りの練習をし、簡単な自由作文も書けることを目指す。発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙力を増やし、慣用句、成語等にも親しみながら基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○			
	TW002700	コミュニケーション中国語ⅠA	選択	3年次	中国語で質問をしたり、自分の意見を言えるようなコミュニケーション能力の養成を目標とし、基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○			
	TW002800	コミュニケーション中国語ⅠB	選択	3年次	中国語で質問をしたり、自分の意見を言えるようなコミュニケーション能力の養成を目標とし、基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○			
	TW002900	コミュニケーション中国語ⅡA	選択	3年次	中国語で文章を細かく読むこと、中国語で書かれた文章を独力で正確に読めるようになるための訓練を行いながら基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○			
	TW003000	コミュニケーション中国語ⅡB	選択	3年次	中国語で文章を細かく読むこと、中国語で書かれた文章を独力で正確に読めるようになるための訓練を行いながら基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○			
フラン	TW003100	入門フランス語Ⅰ	必修	1年次	フランス語の表現の最初歩（自己紹介、あいさつ、自分や家族について簡単に表現すること）を身につける。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○			
	TW003200	入門フランス語Ⅱ	必修	1年次	フランス語の表現の初歩（自分について、また自分の経験や予定について語ることができるようにすること）を身につける。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○			
	TW003300	基礎フランス語Ⅰ	必修	1年次	フランス語の文字と発音について学び、文法の基礎（「現在」の事象について理解、表現すること）を身につける。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○			
	TW003400	基礎フランス語Ⅱ	必修	1年次	フランス語の文法の基礎（「現在」のみではなく「過去」、「未来」の事象についても理解、表現できること）を身につける。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○			
	TW003500	応用フランス語Ⅰ	必修	2年次	フランス語の初級文法をさらに推し進め、簡易な文章が読める程度の語学力獲得を目指す。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○			
	TW003600	応用フランス語Ⅱ	必修	2年次	フランス語の初級文法の確認と復習をし、辞書を用いて文章が読めるレベルまでの読解能力を身につける。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○			
	TW003700	総合フランス語Ⅰ	必修	2年次	フランス語で「読む」「書く」「聴く」「話す」という4技能を向上させ、コミュニケーションの基礎を習得する。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○			
	TW003800	総合フランス語Ⅱ	必修	2年次	フランス語で「読む」「書く」「聴く」「話す」という4技能を向上させ、コミュニケーションの基礎を習得する。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○			

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連							
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
フランス語	TW003900	フランス語会話（初級）Ⅰ	選択	1年次	フランス語の会話の最初歩（最も簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○			
	TW004000	フランス語会話（初級）Ⅱ	選択	1年次	フランス語の会話の最初歩（最も簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○			
	TW004100	フランス語会話（中級）Ⅰ	選択	2年次	フランス語の会話の初歩（簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○			
	TW004200	フランス語会話（中級）Ⅱ	選択	2年次	フランス語の会話の初歩（簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○			
	TW004300	コミュニケーションフランス語ⅠA	選択	3年次	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○			
	TW004400	コミュニケーションフランス語ⅠB	選択	3年次	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○			
	TW004500	コミュニケーションフランス語ⅡA	選択	3年次	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○			
	TW004600	コミュニケーションフランス語ⅡB	選択	3年次	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○			
ドイツ語	TW004700	入門ドイツ語Ⅰ	必修	1年次	ドイツ語の文字と発音について学び、視覚覚機器を利用しながらリスニングおよび発音練習などを繰り返す。基本語彙についても学びながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○			
	TW004800	入門ドイツ語Ⅱ	必修	1年次	ドイツ語の文字と発音練習を基礎として、いろいろな状況や場面における簡単な会話方法を通じ基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○			
	TW004900	基礎ドイツ語Ⅰ	必修	1年次	ドイツ語の初級文法の知識を習得し、それを基礎にやさしいドイツ語を話し、読む力を養いながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○			
	TW005000	基礎ドイツ語Ⅱ	必修	1年次	ドイツ語の初級文法の知識を習得し、それを基礎にやさしいドイツ語を話し、読む力を養いながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○			
	TW005100	応用ドイツ語Ⅰ	必修	2年次	入門・基礎ドイツ語で得た知識を確かなものにする、それを一段階ステップアップさせ初級文法を復習し、さまざまなドイツ語テキストをCDを用いて聞きつつ精読することで基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○			
	TW005200	応用ドイツ語Ⅱ	必修	2年次	入門・基礎ドイツ語で得た知識を確かなものにする、それを一段階ステップアップさせ初級文法を復習し、さまざまなドイツ語テキストをCDを用いて聞きつつ精読することで基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○			
	TW005300	総合ドイツ語Ⅰ	必修	2年次	ドイツ語の聞き取り能力の向上と日常的な会話の運用能力、異文化体験を通してドイツの文化の理解を深めながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○			
	TW005400	総合ドイツ語Ⅱ	必修	2年次	ドイツ語の聞き取り能力の向上と日常的な会話の運用能力、異文化体験を通してドイツの文化の理解を深めながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○			
	TW005500	ドイツ語会話（初級）Ⅰ	選択	1年次	ドイツ語の日常会話の運用能力、異文化への理解を深めながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語	○	○		◎	○			
	TW005600	ドイツ語会話（初級）Ⅱ	選択	1年次	ドイツ語の日常会話の運用能力、異文化への理解を深めながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語	○	○		◎	○			
	TW005700	ドイツ語会話（中級）Ⅰ	選択	3年次	ドイツ語の日常会話程度の基礎的なコミュニケーション能力を深めるとともに、受講者の自律、自習を促進することで基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語	○	○		◎	○			
	TW005800	ドイツ語会話（中級）Ⅱ	選択	3年次	ドイツ語の日常会話程度の基礎的なコミュニケーション能力を深めるとともに、受講者の自律、自習を促進することで基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語	○	○		◎	○			
ロシア語	TW005900	入門ロシア語Ⅰ	必修	1年次	ロシア語の簡単な日常会話ができるようになること、文化について触れながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○			
	TW006000	入門ロシア語Ⅱ	必修	1年次	ロシア語の簡単な日常会話ができるようになること、文化について触れながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○			
	TW006100	基礎ロシア語Ⅰ	必修	1年次	ロシア語のキリル文字を覚え、発音できるようになることと、ロシア語の名詞に関する基本的文法事項と動詞の基本活用を習得しながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○			
	TW006200	基礎ロシア語Ⅱ	必修	1年次	ロシア語のキリル文字を覚え、発音できるようになることと、ロシア語の名詞に関する基本的文法事項と動詞の基本活用を習得しながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○			

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連							
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
シア語	TW006300	応用ロシア語Ⅰ	必修	2年次	ロシア語の辞書と活用表を使用しながら、簡単なテキストが読めるようになることを目指し、同時に、ロシア文化に触れながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○			
	TW006400	応用ロシア語Ⅱ	必修	2年次	ロシア語の辞書の使い方に慣れ、ロシア語の初級および中級レベルのテキストを読みこなす読解力を養成しながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○			
	TW006500	総合ロシア語Ⅰ	必修	2年次	入門ロシア語、基礎ロシア語で学んできた文法知識を再確認しながら、ロシア語の運用能力を高めていく。特に「聞く活動」と「話す活動」を中心に基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○			
	TW006600	総合ロシア語Ⅱ	必修	2年次	入門ロシア語、基礎ロシア語で学んできた文法知識を再確認しながら、ロシア語の運用能力を高めていく。特に「聞く活動」と「話す活動」を中心に基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○			
韓国・朝鮮語	TW006700	入門韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	1年次	ハングル文字を学び、同時に視聴覚機器を利用しながらその発音の練習を繰り返し、基礎的語学能力を身につける。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○			
	TW006800	入門韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	1年次	ハングル文字を学び、同時に視聴覚機器を利用しながらその発音の練習を繰り返し、基礎的語学能力を身につける。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○			
	TW006900	基礎韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	1年次	韓国・朝鮮語の初歩的な文法事項を学び、各種練習問題をこなすと同時に基本語彙を習得し、基礎的語学能力を身につける。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○			
	TW007000	基礎韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	1年次	韓国・朝鮮語の初歩的な文法事項を学び、各種練習問題をこなすと同時に基本語彙を習得し、基礎的語学能力を身につける。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○			
	TW007100	応用韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	2年次	入門・基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○			
	TW007200	応用韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	2年次	入門・基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○			
	TW007300	総合韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	2年次	入門・基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○			
	TW007400	総合韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	2年次	入門・基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○			
ポルトガル語	TW007500	入門ポルトガル語Ⅰ	必修	1年次	ポルトガル語の文字、アルファベット、発音及びアクセントからはじまり、数詞、時間、日付、指示詞、所有代名詞、単数形・複数形、形容詞、前置詞、疑問詞、動詞の活用法等、一つのフレーズを作成する為のパーツを一つずつ学びながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○			
	TW007600	入門ポルトガル語Ⅱ	必修	1年次	ポルトガル語における表現幅及びニュアンスに対する理解を広げ、あらゆるものの一時的な状態、精神的及び身体的状態、人物、生物、物質の所在地、進行形、天気、場所を示す副詞等を学ぶ。一つの不規則動詞による幾つかの異なるニュアンス及び意味合い（用法、活用幅）を学びながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○			
	TW007700	基礎ポルトガル語Ⅰ	必修	1年次	ポルトガル語における文書構造の基礎レベルとなるフレーズの各パーツを学ぶ。目的格人称代名詞、比較級、各種の副詞等、動詞の過去形や未来形等を学びながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○			
	TW007800	基礎ポルトガル語Ⅱ	必修	1年次	ポルトガル語における文書構造の基礎レベルとなるフレーズの各パーツを学ぶ。目的格人称代名詞、比較級、各種の副詞等、動詞の過去形や未来形等を学びながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○			
	TW007900	日本語・表現Ⅰ	必修	1年次	日本語によるアカデミックな読み書き能力を身につける。さらに異文化を客観的に捉え、自己確立能力、基礎的語学能力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
	TW008000	日本語・表現Ⅱ	必修	1年次	日本語によるレポートや論文を作成する応用力を身につける。論文作成では、特に構成力を学び、客観的な文章を書く力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
	TW008100	日本語・論文技術（基礎）Ⅰ	必修	1年次	日本語を使用して社会的な情報を得る事を目的とし、論理的な思考に基づいたアカデミック・リテラシーの獲得を目指す。論理的な文章を読み、それを理解することで基礎的語学能力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
	TW008200	日本語・論文技術（基礎）Ⅱ	必修	1年次	日本語によって、高度な知識を得る事を目的とし、論理的な思考に基づいたアカデミック・リテラシーを獲得する。論理的な文章を読み、それを理解することで応用力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
	TW008300	日本語・総合Ⅰ	必修	2年次	日本語のアカデミックなレベルでの論理的表現の習得を目指す。様々な状況を客観的に説明し、問題解決を解決するために必要な日本語能力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
	TW008400	日本語・総合Ⅱ	必修	2年次	日本語における論理的表現の習得並びに発表能力を高めることを目指す。社会的な問題についての新聞記事や論文を読み、それについてレジュメを作成し、討論、発表を通して自らの考えをわかりやすく伝える日本語力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連							
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
日本語	TW008500	日本語・論文技術（応用）Ⅰ	必修	2年次	日本語による論理的な文章の読解リテラシーを身につける。「聞く」「話す」「読む」「書く」の四技能をバランスよく向上させ、「基礎」で習得したスキルをもとに応用力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
	TW008600	日本語・論文技術（応用）Ⅱ	必修	2年次	日本語において、論理的な文章の読解リテラシー及び論理的な文章の作文力を身につける。「応用Ⅰ」で習得したスキルを向上させ、「文体」「文作法の技能」「文構成」に配慮した文章力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
	TW008700	アカデミック日本語Ⅰ	選択	3年次	日本語によるアカデミックな文章力と構成力を身につけ、論理的でわかりやすい発表ができるようになる。パワーポイントによる発表、（提言、説明、意見表明などの）スピーチ、レジュメなどを作成する日本語力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
	TW008800	アカデミック日本語Ⅱ	選択	3年次	日本語によるアカデミックな文章力と構成力を身につける。論理的な論文、レポートが書けるようになる。卒業論文作成に向けて、テーマ設定、構成、資料引用の仕方を理解し、論文を書く日本語力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
	TW008900	ビジネス日本語Ⅰ	選択	3年次	日本語による待遇表現やビジネス場面での適切な表現を実践的に学ぶ。地域や社会の構成員として、日本人を含む他者との円滑なコミュニケーションをとるための日本語力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
	TW009000	ビジネス日本語Ⅱ	選択	3年次	日本語による待遇表現やビジネス場面での適切な表現を実践的に学ぶ。電話のかけ方、依頼、断り、メールの書き方などのビジネスマナー及びそれに伴う日本語力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○			
外国理解	TW009100	世界の言語Ⅰ	選択	2年次	ロシア語あるいはポルトガル語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ロシア語 ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○			
	TW009200	世界の言語Ⅱ	選択	2年次	ロシア語あるいはポルトガル語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ロシア語 ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○			
	TW009300	ラテン語Ⅰ	選択	2年次	ラテン語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ラテン語 日本語	○	○		◎	○			
	TW009400	ラテン語Ⅱ	選択	2年次	ラテン語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ラテン語 日本語	○	○		◎	○			
	TW009500	ギリシャ語Ⅰ	選択	2年次	ギリシャ語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ギリシャ語 日本語	○	○		◎	○			
	TW009600	ギリシャ語Ⅱ	選択	2年次	ギリシャ語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ギリシャ語 日本語	○	○		◎	○			
数理・情報分野	TW010500	教養数学	選択	1年次	数学の基礎的な力とそれをもとにした論理的思考力を習得し、物事や事象を、数学を通して理解する力量を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW010600	数理科学	選択	1年次	社会現象や自然現象を、数学理論を通して理解することのできる、基礎的な学習能力を身につける。	講義	日本語		○				◎		
	TW010700	確率入門	選択	1年次	確率の定義と基本的な性質を学習し、確率に関する基礎的な学習能力を身につける。	講義	日本語		○				◎		
	TW010800	統計入門	選択	1年次	統計学の考え方や統計の基本的な性質について学び、簡単な統計量を求める能力を身につける。	講義	日本語		○				◎		
	TW010900	情報倫理	選択	1年次	ネットワーク社会を生きるために必要な倫理、及びその基礎理論・知識を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW011000	マルチメディア表現	選択	1年次	音、静止画、動画等の様々なコンテンツを理解し、これらを組み合わせた効果的な表現方法を身につける。	講義	日本語		○				◎		
	TW011100	ネットワーク演習	選択	1年次	インターネットをはじめとする各種ネットワークの仕組みを理解し、簡単なLAN構築ができるようになる。	演習	日本語		○				◎		
	TW011200	社会データ分析入門	選択	1年次	統計データの扱い方や表計算ソフトの使い方を習得することにより、データの分析や表現と解析能力を身につける。	講義	日本語		○				◎		
	TW011300	プログラミング	選択	1年次	ソフトウェアの仕組みを論理的に考える能力を獲得し、プログラムを用いて簡単な機能構築ができる。	講義	日本語		○				◎		

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連							
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	TW011400	情報の科学	選択	1年次	論理の操作、進数の変換、文字、画像、音声などの容量計算、文字データの検索や置換、表計算ソフトをつかったデータ処理の基礎的能力を身につける。	講義	日本語		○				◎		
	TW011500	情報と社会	選択	1年次	知的所有権や個人情報など基本的な法規や、広告や評判システムのしくみを学び、賢い選択を可能にする基礎を築き、数量だけでなく、つながり方に注目して事象をみる眼を養う能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW011600	情報総合演習	選択	1年次	文書作成やデータ処理などの基礎的な情報リテラシー能力を演習を通して習得するとともに、デジタル化などの情報処理の基本的な手法を身につける。	演習	日本語		○				◎		
自然分野	TW011700	物質の科学	選択	1年次	様々な物質に関する科学の知識と科学的素養、および物事を科学的論理的に分析できる思考能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW011800	地球の科学	選択	1年次	地球科学の基礎的な知識を習得し、身の回りの自然現象のメカニズムや地球進化の過程の理解を通して科学的素養を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW011900	宇宙の科学	選択	1年次	宇宙に関する内容を中心にした学習を通して、自然科学に対する苦手意識を無くし、興味関心を高める基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW012000	生命の科学	選択	1年次	生命活動に関する科学的基礎知識を、食行動の視点から理解することにより、安全で健康な生活とは何かを分析・思考できる科学的素養を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW012100	環境の科学	選択	1年次	地球温暖化など多様な環境問題とその背後にある地球環境のメカニズムを理解し、今後の地球環境を自ら考える力を身に付ける。	講義	日本語	◎	○						
	TW012200	科学技術史	選択	1年次	様々な科学技術の歴史の概要を知り、それが人類文明の中でどのような意味があるのかを理解する。	講義	日本語	◎	○						
	TW012300	現代技術と社会	選択	1年次	現代社会を基礎づける様々な科学技術に関して、その原理と社会への影響を考えられる基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW012400	地球環境問題	選択	1年次	地球環境問題の本質と構造を正しく理解し、対応を模索する基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW012500	自然環境と地理	選択	1年次	自然地理学の分野を中心に世界の諸地域の多様な自然環境に関する知識を習得し、自然環境の分析能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW012600	動物行動学	選択	1年次	ヒトを含む動物の行動を対象に研究する学問である動物行動学について基礎的知見を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW012700	健康科学	選択	1年次	身近な健康問題から自身の健康管理の方法を学び実践する。我が国の死因の多くを占める生活習慣病について基礎知識を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW012800	スポーツ工学	選択	1年次	スポーツ工学やスポーツバイオメカニクスに関する専門用語や法則、研究手法等を実際のスポーツ場面に合わせ身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW012900	トレーニング科学	選択	1年次	トレーニングの生理学的基礎・力学的基礎・生物学的基礎ならびにトレーニングの原理・原則、基礎的方法を身につける。	講義	日本語	◎	○						
社会分野	TW013000	歴史学	選択	1年次	様々な歴史事象と歴史観を学び、歴史学の基本は史料から史実を見出すことが重要であることを理解し基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW013100	考古学	選択	1年次	考古学の方法論と成果について理解し、考古遺物と遺構から明らかになる歴史事象を踏まえた基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW013200	地理学	選択	1年次	日本列島など世界の諸地域の地理的性質と抱える課題を理解しつつ、多様な空間スケールで社会の諸事象を把握・考察する力量を養う。	講義	日本語	◎	○						
	TW013300	社会学	選択	1年次	社会学の基本的な考え方や概念を理解することにより、日常生活の中で遭遇する具体的な問題や出来事について、社会的事象との関連を想像しつつ考えるための基礎能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW013400	政治学	選択	1年次	政治の機構（国会や内閣、官僚制など）や政治の過程（選挙、政党、利益集団など）の意義や働きを理解し、民主政治のあり方について考察できる分析力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW013500	経済学	選択	1年次	現代経済の仕組みを理解し、経済学の基礎理論を修得し、経済問題を自分で考えることができる力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW013600	法学	選択	1年次	法学の基本知識を学ぶことを通し、個人の尊厳性にもとづく人権の意義について考える力を身につける。	講義	日本語	◎	○						

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連							
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	TW013700	経営学	選択	1年次	企業をはじめとする組織の経営に関して、受講者が自ら問題を発見し、それを分析する力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW013800	憲法学	選択	1年次	憲法の基本的な原理やしくみを理解し憲法に基づいて物事を考える基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW013900	レクリエーション論	選択	1年次	様々な対象者の交流について学び、地域の社会資源を積極的に調べ学ぶこと、レクリエーション活動を実施する際の情報収集・企画・実施・評価の手順を学び、手順にそった企画書が作成できる基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW014000	ジェンダー論	選択	1年次	ジェンダーという概念を理解し、ジェンダー視点をもって社会のありよう、あるいは個人の生き方などを考える基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
人文分野	TW014100	哲学	選択	1年次	哲学の思考法について一定の理解を得ると同時に、今日の人文系諸学のパラダイムを概観し基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW014200	論理学	選択	1年次	論理的に真である（正しい）とはどういうことかを理解し、日常生活でも論理的な正しさを実践できることを身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW014300	宗教学	選択	1年次	宗教の様相を学ぶことで、宗教と社会との関係について理解を深め、主体的に宗教について考えるための基礎知識および方法を習得する。	講義	日本語	◎	○						
	TW014400	心理学	選択	1年次	教養としての心理学全般を学ぶ。学問としての心理学が扱うものと扱わないもの、できることとできないことの違いを正しく理解し、実社会における心理学の現実的な応用可能性について考えることができるよう基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW014500	文化人類学	選択	1年次	文化人類学に関する基礎知識を得るとともに、文化人類学の方法を知り、文化について考察できる基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW014600	現代の思想	選択	1年次	様々な現代思想について学習し、現代社会が抱える諸問題について考えるための基本的知識を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW014700	民俗学	選択	1年次	民俗学の歴史や方法論、成果について学習し、民俗学に関する基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW014800	スポーツ文化論	選択	1年次	スポーツが文化であることを理解・説明でき、次世代にスポーツ文化を正確に伝播できる基礎知識を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW014900	日本事情Ⅰ	選択	1年次	日本についての理解を深め、アンケート調査やレポート作成とその発表のスキル、基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW015000	日本事情Ⅱ	選択	1年次	日本の社会問題や社会事情についての理解を深め、それらについて自ら調べて発表する基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW015100	文学	選択	1年次	古今東西の文学作品の鑑賞を通じて、その表現、テーマを学び、基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW015200	日本語学	選択	1年次	日本語について多様な角度から、学問的知識を学び基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW015300	古典の世界	選択	1年次	古典文学に親しみ、文字文化への興味を喚起しつつ読解力や表現力を高め、基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW015400	言語と文化	選択	1年次	言語と文化の特質を知り、世界におけるその位置と役割について知ることによって基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
	TW015500	芸術論	選択	1年次	芸術における自然や自由の意味などの各種論点を考え、基礎的学習能力を身につける。	講義	日本語	◎	○						
総合		総合科目	選択	1年次	共通教育各分野を総合的に包括し、学習能力を身につける。	講義	日本語	△	◎	○					
	TW015600	総合演習	選択	2年次	共通教育各分野を総合的に包括し、演習形式授業にて専門教育科目に必要な学習能力を身につける。	演習	日本語	△	◎	○					
	TW015700	キャリアデザイン基礎	選択	1年次	キャリアに関する視点や理論を学ぶことで、自分自身のキャリアデザインを描写し、その実現に向けた計画力を身に付けることができる。	講義	日本語	○	◎	△					△
	TW015800	キャリアデザイン応用	選択	2年次	キャリアや労働などが持つ意味を多面的領域から考察することを通じ、キャリアに対する客観的な理解力と主体的な姿勢を身に付けることができる。	講義	日本語	◎	○	△					△
	TW015900	キャリアデザイン特殊講義	選択	2年次	特定分野のキャリア等について学ぶことを通じ、自分自身のキャリア形成意欲を高め、将来に対して明確な目標と方向性を持ち、その実現に向けた思考力を身に付けることができる。	講義	日本語	○	△	◎					△

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連							
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	TW017200	データサイエンス入門 ※ 2022年度以降入学生が履修可能	選択	1年次	AI・データサイエンスの必要性を説明できる。	講義	日本語	◎		△			○		
体育	TW016000	スポーツ・健康演習	必修	1年次	健康演習で得られた食生活および生活習慣病に関する知識に基づき、自分自身の生活を振り返ると共に健康的な生活を送るための生活プランを立てることができる。 体力測定演習で得られた自分のデータに基づき、体力の維持・向上を目的とした無理のない運動プランを立てることができる。 屋内・屋外種目として実施したスポーツ種目について、種目の特性を活かした身体運動を実施することができる。 各種トレーニングについて目的に合わせたトレーニングを選び実践することができる。	演習	日本語	○		○				◎	
	TW016100	スポーツ実技Ⅰ	選択	2年次	継続的な運動を行うために必要な運動特性の基本理解、施設用具とルールについての知識習得、体力や技術を向上させる基礎的能力を身につける。	実技	日本語	△		○				◎	
	TW016200	スポーツ実技Ⅱ	選択	2年次	継続的な運動を行うために必要な運動特性の基本理解、施設用具とルールについての知識習得、体力や技術を向上させる基礎的能力を身につける。	実技	日本語	△		○				◎	

カリキュラム・マップ（文学部 日本語日本文学科）

【カリキュラム・マップの目的】 各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。 カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。 また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解、地域理解、地域貢献のどの項目と関連するのかが示します。 科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。 また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2021年度以降入学生
対象学部学科	文学部 日本語日本文学科

学習・教育目標	①問題を発見する力
	②調査をする力
	③資料・テキストを解釈する力
	④データを分析する力
	⑤創造し表現する力
	⑥コミュニケーションする力

■学習・教育目標との関連度合いを表しています。
 (◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連)

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連					
								①	②	③	④	⑤	⑥
学部共通科目	LL000100	文学部総合研究	必修	1年	文学部に属する諸学の研究の全体像を理解する。	講義	日本語のみ	◎	△	○	○	△	△
	LL000200	卒業論文	必修	4年	テーマ発掘力、調査力、資料の解釈・分析力、ものごとを自分なりに考え、新たなものを創造し、表現する力、また自分で導き出したものや創造したものを人前で発表する力、質問や批判に答え、他者と対話する力を養う。	卒業論文研究	日本語、英語、ドイツ語、フランス語	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	LL000300	入門講義（現代文化）	選択	1年	事物に対する幅広い視野を持てる。積極的に議論に参加できる。	講義	日本語のみ	◎	○	○	○	○	○
	LL000400	入門講義（社会学）	選択	1年	1 社会学における基礎的な概念を理解する。 2 現実社会における問題を、社会学的視点から発見する。 3 以上をとらえて社会学的な思考法を身につける。	講義	日本語のみ	◎		○	○	○	○
	LL000500	入門講義（心理学）	選択	1年	心理学における代表的な知見を学習し理解する。	講義	日本語のみ	◎		◎	△		
	LL000600	入門講義（歴史・地理学）	選択	1年	歴史・地理学各分野の概要と基礎的な方法論を理解する。	講義	日本語のみ	◎		○	○		
	LL000700	入門講義（日本語日本文学）	選択	1年	日本語と日本文学に関する知的好奇心を喚起し、理解力と読解力の向上を目指す。	講義	日本語のみ	◎	○	◎	△	◎	○
	LL000800	入門講義（欧米言語文化）	選択	1年	欧米言語文化コースの各専攻の研究内容を理解する。	講義	日本語のみ	◎		◎			
	LL001500	入門演習（東アジア文化）	選択	1年	東アジアの文化を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	演習	日本語のみ	◎	○	◎	○	◎	◎
	LL001600	入門演習（哲学）	選択	1年	哲学を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	演習	日本語のみ	◎	○	◎	○	◎	◎
	LL001700	入門演習（図書館情報学）	選択	1年	図書館情報学を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	演習	日本語のみ	◎	○	◎	○	◎	◎
	LL001800	入門演習（メディア芸術）	選択	1年	メディア芸術を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	演習	日本語のみ	◎	○	◎	○	◎	◎
	LL001000	入門演習（社会学）	選択	1年	1. 問題発見力を習得できる。 2. 論理的思考力を習得できる。 3. 口頭・文章表現力を習得できる。 4. コミュニケーション力を習得できる。	演習	日本語のみ	◎		○	○	○	◎
	LL001100	入門演習（心理学）	選択	1年	心理学への関心と理解を深める	演習	日本語のみ	◎	◎	○	◎	◎	○
	LL001900	入門演習（日本史学）	選択	1年	日本史学に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける。	演習	日本語のみ	○	○	◎	○	○	△

カリキュラム・マップ（文学部 日本語日本文学科）

【カリキュラム・マップの目的】
各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解、地域理解、地域貢献のどの項目と関連するのかが示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2021年度以降入学生
対象学部学科	文学部 日本語日本文学科

学習・教育目標	①問題を発見する力
	②調査をする力
	③資料・テキストを解釈する力
	④データを分析する力
	⑤創造し表現する力
	⑥コミュニケーションする力

■学習・教育目標との関連度合いを表しています。
（◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連）

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連					
								①	②	③	④	⑤	⑥
	LL002000	入門演習（世界史学）	選択	1年	外国史に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける。	演習	日本語のみ	○	○	◎	○	○	△
	LL002100	入門演習（地理学）	選択	1年	地理学に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける。	演習	日本語のみ	○	○	◎	○	○	△
	LL001300	入門演習（日本語日本文学）	選択	1年	日本語学・日本文学に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける。	演習	日本語のみ	◎	△	◎	△	○	◎
	LL001400	入門演習（欧米言語文化）	選択	1年	欧米言語文化コースの各専攻の研究方法を具体的な資料を使って実践する。	演習	日本語のみ	◎		◎			
演習科目	LL403100	日本語日本文学基礎演習ⅠA	選択	2年	古典文学および現代文学の基礎的方法を、具体的実践を通して身につける。	演習	日本語のみ	◎	○	◎	◎	○	○
	LL403200	日本語日本文学基礎演習ⅠB	選択	2年	古典日本語学および現代日本語学の基礎的方法を、具体的実践を通して身につける。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	○	○
	LL403300	日本語日本文学基礎演習ⅠC	選択	2年	日本語表現学および現代日本語学の基礎的方法を、具体的実践を通して身につける。	演習	日本語のみ	◎	◎	○	○	○	○
	LL403400	日本語日本文学基礎演習ⅠD	選択	2年	古典日本語学および現代文学の基礎的方法を、具体的実践を通して身につける。	演習	日本語のみ	◎	○	◎	○	○	◎
	LL403500	日本語日本文学基礎演習ⅠE	選択	2年	古典文学および日本語表現学の基礎的方法を、具体的実践を通して身につける。	演習	日本語のみ	◎	○	◎	○	○	◎
	LL403600	日本語日本文学基礎演習ⅡA	選択	2年	古典日本語学の基礎的方法を発展的に学び、分析方法を身につける。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	○	○
	LL403700	日本語日本文学基礎演習ⅡB	選択	2年	現代日本語学の基礎的方法を発展的に学び、分析方法を身につける。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	○	○
	LL403800	日本語日本文学基礎演習ⅡC	選択	2年	具体的な古典文学作品の読解・発表・検討を通じて日本古典文学研究の基本的な方法を身につけることができる。	演習	日本語のみ	◎	◎	○	◎	○	○
	LL403900	日本語日本文学基礎演習ⅡD	選択	2年	自らの解釈を説得力をもって他者へ伝達する技術を獲得し、併せて近代小説の基礎的な研究方法を身につける。	演習	日本語のみ	◎	○	◎	○	○	◎
	LL404000	日本語日本文学基礎演習ⅡE	選択	2年	日本語表現学の基礎的方法を発展的に学び、分析方法を身につける。	演習	日本語のみ	◎	○	○	○	◎	◎
	LL400400	日本語日本文学演習Ⅰ	必修	3年	日本語・日本文学の研究課題を理解し、その研究方法を習得する。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	◎	○
	LL400500	日本語日本文学演習Ⅱ	必修	3年	日本語・日本文学の研究課題を理解し、その研究方法を習得する。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	◎	○
	LL400600	日本語日本文学演習Ⅲ	必修	4年	研究テーマについて、調査、分析、解釈、発表する力を付ける。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	◎	○

カリキュラム・マップ（文学部 日本語日本文学科）

【カリキュラム・マップの目的】 各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。 カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。 また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかが示します。 科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。 また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2021年度以降入学生
対象学部学科	文学部 日本語日本文学科

学習・教育目標	①問題を発見する力
	②調査をする力
	③資料・テキストを解釈する力
	④データを分析する力
	⑤創造し表現する力
	⑥コミュニケーションする力

■学習・教育目標との関連度合いを表しています。
 (◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連)

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連					
								①	②	③	④	⑤	⑥
	LL400700	日本語日本文学演習Ⅳ	必修	4年	研究テーマについて、調査、分析、解釈、発表する力をつける。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	◎	○

カリキュラム・マップ（文学部 日本語日本文学科）

【カリキュラム・マップの目的】 各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。 カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。 また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかが示します。 科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。 また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。	
---	--

対象入学年度	2021年度以降入学生
対象学部学科	文学部 日本語日本文学科

学習・教育目標	①問題を発見する力
	②調査をする力
	③資料・テキストを解釈する力
	④データを分析する力
	⑤創造し表現する力
	⑥コミュニケーションする力

■学習・教育目標との関連度合いを表しています。
 (◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連)

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連					
								①	②	③	④	⑤	⑥
基幹科目	LL400800	日本古典文学概論	必修	2年	古典を学ぶ上で基本的な知識を習得できる。	講義	日本語のみ	◎		○	○		
	LL400900	日本近代文学概論	必修	2年	「私小説」や「物語論と世界像」などの論点を通して日本近現代文学を概観し、文学に対する視野を広げる。	講義	日本語のみ	◎	○	◎	○	○	△
	LL401000	日本語学概論	必修	2年	日本語学の各ジャンルについての学問的知識を習得する。	講義	日本語のみ	◎	○	◎	◎		
	LL404100	日本語表現学概論	必修	2年	日本語表現学の各ジャンルについての学問的知識を習得する。	講義	日本語のみ	◎	○	◎	◎		◎
展開科目	LL401100	日本古典文学史	選択	2年	日本古典文学史を具体的な作品の理解を通じて把握することができる。	講義	日本語のみ	◎	○	○	◎		
	LL401200	日本近代文学史	選択	2年	近現代文学を通時的に読み解き、文学作品を線的な歴史のダイナミズムの中に置き直す視座を獲得する。	講義	日本語のみ	◎	◎	○	○	○	△
	LL401300	日本語史	選択	2年	言語はなぜ、どのように変化するのか、変化の原理や方向性を把握する。	講義	日本語のみ	◎	○	◎	◎		
	LL401400	日本古典文学講読Ⅰ	選択	2年	説話文学の読解を通じて古典の世界の価値観、想像力やくらしぶりを理解することができる。	講義	日本語のみ	◎	○	◎	○		
	LL401500	日本近代文学講読Ⅰ	選択	2年	小説を解釈する力を養い、先行研究との差異の中で自らの論を客観的・説得的に提示する方法を身につける。	講義	日本語のみ	○	○	◎	○	○	○
	LL401600	日本語学講読Ⅰ	選択	2年	変革期の日本語に触れ、変化の過程を把握することができる。	講義	日本語のみ	◎	◎	◎	○		○
	LL401700	日本古典文学講読Ⅱ	選択	3年	研究史を踏まえ、先行論を批判的に考察し、自分の読み方を提示することができる。	講義	日本語のみ	◎	◎	◎	○		○
	LL401800	日本近代文学講読Ⅱ	選択	3年	研究史を踏まえ、先行論を批判的に考察し、自分の読み方を提示することができる。	講義	日本語のみ	◎	◎	◎	○		○
	LL401900	日本語学講読Ⅱ	選択	3年	日本語や日本文化の歴史をさかのぼり、古代日本語表現の読解・理解力を高める。	講義	日本語のみ	◎	◎	◎	○	◎	○
	LL402000	日本古典文学特殊講義	選択	3年	各自が和歌に慣れ親しみ、興味を持って味読できることを大きな目標とする。	講義	日本語のみ	◎	◎	◎	◎		
	LL402100	日本近代文学特殊講義	選択	3年	近代の名作を多様な文学理論によって新たに読み解くことで、テキスト分析の具体的方法と技術を習得する。	講義	日本語のみ	◎	○	◎	○	◎	○
	LL402200	日本語学特殊講義	選択	3年	日本語の語彙にはどのような特色が存するのかについて理解できる。	講義	日本語のみ	◎	◎	◎	○	○	
	LL404200	日本語コミュニケーション特殊講義	選択	3年	日本語のコミュニケーションについて、多角的な視点から身につける。	講義	日本語のみ	◎	○	○		◎	◎

カリキュラム・マップ（文学部 日本語日本文学科）

【カリキュラム・マップの目的】
各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解、地域理解、地域貢献のどの項目と関連するのかわを示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2021年度以降入学生
対象学部学科	文学部 日本語日本文学科

学習・教育目標	①問題を発見する力
	②調査をする力
	③資料・テキストを解釈する力
	④データを分析する力
	⑤創造し表現する力
	⑥コミュニケーションする力

■学習・教育目標との関連度合いを表しています。
（◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連）

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連					
								①	②	③	④	⑤	⑥
関連科目	LL402300	日本語文法論	選択	3年	古典を読む上に必要な文法の知識を身につけ、読解力と日本語の分析力を高める。	講義	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	○	△
	LL404300	レトリック研究	選択	2年	日本語表現の技法を、多角的視点から身につける。	講義	日本語のみ	◎	◎	◎		◎	◎
	LL402400	古典文学資料読解	選択	2年	古文字資料に触れ、日本古典資料とその取扱いに関する基礎的知識を習得するとともに、古典研究の土台としての重要性を認識する。	講義	日本語のみ	◎	◎	◎	○		
	LL402600	日本近代文学Ⅰ	選択	2年	近現代の詩を扱い、詩人の芸術的世界の内実を理解すると共に、詩作品を解釈する力を養う。	講義	日本語のみ	◎		◎			
	LL402700	日本近代文学Ⅱ	選択	2年	基本的な知識と教養を身に付けるのに加え、同時代の文化問題とも密接に絡めることで、現代文化に対しての学生個々の問題意識と課題への認識を促す。	講義	日本語のみ	◎		◎		○	△
	LL402800	日本語教育研究Ⅰ	選択	2年	現代日本語の文法について理解し、学習者がどのように習得しているのか把握する	講義	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	○	◎
	LL402900	日本語教育研究Ⅱ	選択	2年	現代日本語の文法について理解し、学習者がどのように習得しているのか把握する	講義	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	○	◎
	LL106900	漢文学Ⅰ	選択	2年	漢文の基本構造を理解し、漢文文献を訓読法で読むための基礎的な力を身につけることを目標とする。	講義	日本語のみ			◎			
	LL107000	漢文学Ⅱ	選択	2年	辞書を頼りに漢文の白文を解説する技能の修得を目指す。	講義	日本語のみ			◎			
	LL404400	外国語としての日本語	選択	2年	日本語を母語としない人の立場から捉えなおす力を養う。	講義	日本語のみ	◎	○	○	○	○	◎
	TT002200	教育方法論	選択	2年	教育方法の原理を理解するとともに、学校教育における授業の編成方法、情報機器を活用した指導法を身につける。	講義	日本語のみ	◎			○	△	
	TT000700	国語科教育法	選択	2年	国語科に関する基礎的な指導法を身につけることができる。	講義	日本語のみ		△	◎		○	○
	TT000800	国語科指導法Ⅰ	選択	2年	国語科に関する発展的な指導法を身につけることができる。	講義	日本語のみ		△	◎		○	○
	TT000900	国語科指導法Ⅱ	選択	3年	国語科に関する発展的な指導法を身につけることができる。	講義	日本語のみ		△	◎		○	○
他学部科目	RP003500	G I S概論	選択	1年	「地理空間情報高度活用社会」実現に向けて、それぞれの分野や地域において今後どのようにGISを活用していくか考えられるようになることを最終目標とする。	講義	日本語のみ	○		◎	○	△	
	RP007000	まちづくりとデータ分析	選択	2年	統計資料などの既存データやアンケートやヒヤリングなど現地調査によるオリジナルデータの集められるようになること、収集したデータの種類に即した処理・分析ができるようになること、得られた結果をどのようにまちづくりに生かしていくかについて考えられるようになることを最終到達目標とする。	講義	日本語のみ	○	△	○	◎	○	△

カリキュラム・マップ（文学部 日本語日本文学科）

【カリキュラム・マップの目的】 各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。 カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。 また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解・地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかわを示します。 科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。 また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2021年度以降入学生
対象学部学科	文学部 日本語日本文学科

学習・教育目標	①問題を発見する力
	②調査をする力
	③資料・テキストを解釈する力
	④データを分析する力
	⑤創造し表現する力
	⑥コミュニケーションする力

■学習・教育目標との関連度合いを表しています。
（◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連）

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連					
								①	②	③	④	⑤	⑥
	RP008200	地域資源論	選択	3年	「地理学」に関連する理論をもちいて、様々な地域資源の発見、活用を自分なりに理論立てて説明できるようになる。	講義	日本語のみ	◎		○		△	
	RP008600	英米の地域と文化	選択	2年	英米の文化や歴史の基本的な概要を把握し、各国の観光スポットについて理解し、異文化への魅力を育成する。ツーリズムに必要な知識を英語で学ぶことで、旅行に必要な最低限の英語力も獲得する。また旅行プランの作成を通して、協調性、インターネット等を利用した情報収集・集約スキル、プレゼンテーション力を向上する。	講義	日本語のみ	△		△		○	◎
	RP009500	多文化共生論	選択	3年	外国人集住地域から学び、「多文化共生」を自分の地域に引き寄せて問題点の発見や解決策について考察する。	講義	日本語のみ	◎		△		○	○